

特別支援学級 生活単元学習指導案

- 1 単元名 プログラミングカーをはしらせよう
- 2 研究との関わり
 - ・プログラミングカーを使い、問題解決のための方法を知らせ、情報を整理することができるようにする。
 - ・タブレットPCで写真を撮る操作に慣れさせ、情報活用能力を身に付ける手立てとする。
- 3 本時の学習指導
 - (1) 目標・プログラミングカードの使い方がわかり、プログラミングカーを走らせることができる。
 - ・タブレットを使って写真を撮ることができる。
 - (2) 展開 (4/5時間)

学習活動	学習内容	○指導上の留意点 ◎評価 ★ICTの活用
1 はじめのあいさつをする。 2 本時の学習を知る。	○あいさつの仕方	○気持ちが学習に向いている時は称賛する。(T1) ○学習内容の見通しが持てるように本時の学習を確認する。(T1) ○話が聞けるように声をかけたり、姿勢を保持したりする。(T2)
課題 プログラミングカーをはしらせて、しゃしんをとろう。		
3 準備をする。 4 車を走らせる。 ① スタート、ゴール地点を確かめる。 ② コースを決める。 ③ プログラミングカードを登録し、車を走らせる。 ④ ゴールできなかったらやりなおす。 ⑤ 繰り返し行う。	○準備の仕方 ○プログラミングカーの走らせ方	○車やコースを置く場所がわかりやすいようにテープで印をしておく。(T1) ○ワークシートや大きなコース(床のマス目を使って)を用意し、書き込んだり実際に体を動かしたりすることで課題を考えやすいようにさせ、意欲を高める。(T1) ○自分で動くのが難しい時は声をかけ教師と一緒に動けるように支援をする。(T2) ○スタートやゴール地点を確認し、ゴールに着目しながら活動できるように支援をする。(T1) ○ゴールできなかったら教師と一緒に見直す。(T1・T2) ◎プログラミングカードを登録し、車を走らせている。(児童行動の様子) ★プログラミングカーの操作に慣れる。 ○タブレットを動かさず、写真が撮れるように補助する。(T2) ★タブレットで写真を撮る活動を記録する方法を知る。 ◎タブレットを使って写真を撮っている。(画像) ○振り返りをし、頑張ったことやよくできたことを確認し、次時への意欲が高まるようにする。(T1) ○正しい姿勢で教師に注目してあいさつができるようにする。(T1)
5 ゴール後の車の写真を撮る。	○タブレットの写真の撮り方	
6 本時のまとめと振り返りをする。 7 おわりのあいさつをする。	○あいさつの仕方	

4 板書計画

